



GW いつもと違う尾道 変わらない尾道

新型コロナウイルスの流行による外出自粛のため、今年のゴールデンウィークの尾道は、人であふれかえる例年とは全く違ったものになった一方で、島々ではいつもと変わらず季節の花が快晴の青空と調和し、見事な風景を創り出していました。

因島重井町で除虫菊を栽培する大出雅彦おおで まさひこさんは、「今年は残念だけど、また多くの人に見てもらえるよう、これからもがんばって育てます!」と来年に向けて決意を新たにされていました。



5/13 備えよ! 消防救助技術強化訓練

尾道市消防局では、起こりうる災害に備えて日々訓練を欠かしません。

この日は、地下やマンホール等の救助事案を想定し、空気呼吸器を着用した隊員が降下、要救助者を救助・引き上げる訓練を行いました。危険な場所で活動を行うため、個人の技能とともに、隊員間の連携も重要です。

災害現場で消防署員が頼もしいのは、鍛えぬいた技術の賜物なのですね。

5/26 JA×JR 共同で魅力発信

JA三原とJR西日本岡山支社の連携協定調印式が、瀬戸田町のレモン畑を会場に執り行われ、産地の強みを生かした商品開発や販路の新規開拓などを共同で行うことになりました。JA三原の西原組合長(写真右)は「全国展開の基盤となるよう生産を努力する」、JR岡山支社の有田支社長は「瀬戸田の良さをPRし、観光客の増加に結び付けたい」と力強く話しました。早速6月1日からJRの駅売店を中心に、「瀬戸田」パッケージの飲料が販売されます。